

平成30年度英語教育実施状況調査結果

本県の状況

単位：%

項目	校種	H29 本県	H29 全国平均	全国 順位	H30 本県	H30 全国平均	全国 順位	国の目標 (H30)
生徒の英語力	中学(CEFR A1 レベル相当以上)	62.8	40.7	1位	61.2	42.6	1位	50
	高校(CEFR A2 レベル相当以上)	52.4	39.3	1位	56.0	40.2	1位	50
英語担当教員の英語力	中学(CEFR B2 レベル以上)	62.2	33.6	1位	58.7	36.2	1位	50
	高校(CEFR B2 レベル以上)	91.3	65.4	1位	91.4	68.2	2位	75

※全国平均は政令指定都市を含む。

全国の状況

単位：%

	校種	1位	2位	3位	4位	5位	全国平均	備考
生徒の英語力	中学(CEFR A1 レベル相当以上)	福井県 61.2	徳島県 52.3	千葉県 52.3	東京都 51.3	石川県 50.0	42.6	さいたま市 75.5 横浜市 55.9 大阪市 52.8 熊本市 51.6
	高校(CEFR A2 レベル相当以上)	福井県 56.0	富山県 54.8	秋田県 53.3	兵庫県 48.4	神奈川県 46.5		
英語担当教員の英語力	中学(CEFR B2 レベル以上)	福井県 58.7	東京都 54.5	沖縄県 51.5	徳島県 49.6	京都府 47.7	36.2	名古屋市 48.6 広島市 48.3 横浜市 48.2
	高校(CEFR B2 レベル以上)	鳥取県 97.5	福井県 91.4	石川県 90.3	宮崎県 88.6	佐賀県 87.2		

※全国平均は政令指定都市を含む。

平成30年度 英語教育実施状況調査（結果）

（平成31年4月 文部科学省発表）

資料No. 4-2

【中学校】

生徒		教員	
都道府県	CEFR A1レベル相当以上 （英検3級以上相当）の 英語力を有すると思われる 生徒の割合（%）	都道府県	CEFR B2レベル以上 （英検準1級以上）を 取得している教員の割合（%）
北海道	30.0	北海道	36.2
青森県	36.3	青森県	23.6
岩手県	36.9	岩手県	16.4
宮城県	42.8	宮城県	27.4
秋田県	48.3	秋田県	28.7
山形県	36.4	山形県	29.1
福島県	36.3	福島県	20.9
茨城県	41.6	茨城県	28.8
栃木県	43.2	栃木県	28.8
群馬県	40.9	群馬県	31.3
埼玉県	45.3	埼玉県	33.0
千葉県	52.3	千葉県	33.0
東京都	51.3	東京都	54.5
神奈川県	38.1	神奈川県	33.8
新潟県	31.6	新潟県	40.3
富山県	44.6	富山県	44.3
石川県	50.0	石川県	39.3
<b>福井県</b>	<b>61.2</b>	<b>福井県</b>	<b>58.7</b>
山梨県	35.7	山梨県	30.9
長野県	39.4	長野県	33.2
岐阜県	45.1	岐阜県	24.5
静岡県	40.0	静岡県	32.0
愛知県	34.9	愛知県	32.5
三重県	36.7	三重県	34.6
滋賀県	37.5	滋賀県	37.3
京都府	42.6	京都府	47.7
大阪府	45.3	大阪府	32.6
兵庫県	40.8	兵庫県	34.3
奈良県	40.4	奈良県	31.0
和歌山県	46.2	和歌山県	32.6
鳥取県	37.1	鳥取県	35.8
島根県	34.9	島根県	35.2
岡山県	35.8	岡山県	36.5
広島県	43.9	広島県	36.9
山口県	38.3	山口県	41.1
徳島県	52.3	徳島県	49.6
香川県	35.2	香川県	39.9
愛媛県	39.2	愛媛県	46.8
高知県	33.9	高知県	28.5
福岡県	41.5	福岡県	36.4
佐賀県	32.3	佐賀県	38.2
長崎県	43.4	長崎県	33.1
熊本県	40.8	熊本県	31.8
大分県	39.5	大分県	44.4
宮崎県	38.6	宮崎県	38.3
鹿児島県	37.5	鹿児島県	30.1
沖縄県	37.4	沖縄県	51.5
政令指定都市		政令指定都市	
札幌市	33.9	札幌市	40.8
仙台市	43.2	仙台市	29.2
さいたま市	75.5	さいたま市	28.6
千葉市	46.8	千葉市	43.3
川崎市	42.3	川崎市	36.5
横浜市	55.9	横浜市	48.2
相模原市	36.4	相模原市	47.7
新潟市	38.3	新潟市	27.8
静岡市	37.0	静岡市	32.1
浜松市	31.2	浜松市	34.5
名古屋市	35.9	名古屋市	48.6
京都市	45.6	京都市	48.1
大阪市	52.8	大阪市	27.0
堺市	40.6	堺市	35.7
神戸市	31.5	神戸市	32.7
岡山市	41.1	岡山市	29.7
広島市	47.5	広島市	48.3
北九州市	47.5	北九州市	27.9
福岡市	50.9	福岡市	35.1
熊本市	51.6	熊本市	32.7

【高等学校】

生徒		教員	
都道府県	CEFR A2レベル相当以上 （英検準2級以上相当）の 英語力を有すると思われる 生徒の割合（%）	都道府県	CEFR B2レベル以上 （英検準1級以上）を 取得している教員の割合（%）
北海道	39.4	北海道	52.0
青森県	41.6	青森県	73.0
岩手県	38.0	岩手県	56.9
宮城県	31.1	宮城県	50.8
秋田県	53.3	秋田県	58.3
山形県	43.2	山形県	60.3
福島県	32.2	福島県	49.3
茨城県	41.1	茨城県	73.2
栃木県	36.4	栃木県	66.5
群馬県	40.3	群馬県	71.7
埼玉県	31.8	埼玉県	54.4
千葉県	40.9	千葉県	52.0
東京都	43.4	東京都	74.4
神奈川県	46.5	神奈川県	68.8
新潟県	35.4	新潟県	68.0
富山県	54.8	富山県	82.6
石川県	45.5	石川県	90.3
<b>福井県</b>	<b>56.0</b>	<b>福井県</b>	<b>91.4</b>
山梨県	37.3	山梨県	71.5
長野県	38.1	長野県	81.9
岐阜県	38.0	岐阜県	81.0
静岡県	44.7	静岡県	67.7
愛知県	33.7	愛知県	63.5
三重県	38.7	三重県	69.5
滋賀県	36.6	滋賀県	66.7
京都府	38.7	京都府	64.5
大阪府	40.4	大阪府	64.5
兵庫県	48.4	兵庫県	76.1
奈良県	32.1	奈良県	58.1
和歌山県	35.9	和歌山県	57.5
鳥取県	33.3	鳥取県	97.5
島根県	33.3	島根県	55.8
岡山県	45.5	岡山県	85.6
広島県	43.4	広島県	78.3
山口県	38.3	山口県	69.8
徳島県	44.8	徳島県	86.0
香川県	36.9	香川県	85.0
愛媛県	41.4	愛媛県	82.5
高知県	32.8	高知県	70.4
福岡県	42.2	福岡県	71.9
佐賀県	37.0	佐賀県	87.2
長崎県	40.1	長崎県	74.7
熊本県	38.7	熊本県	86.1
大分県	43.8	大分県	77.4
宮崎県	39.9	宮崎県	88.6
鹿児島県	37.1	鹿児島県	61.7
沖縄県	46.3	沖縄県	77.4

## 外国語教育に関する主な事業

## 【小学校】

## (1) 小学校教員対象外国語研修

(免許状更新講座、中堅教諭等資質向上研修対象研修)

実施日： 7月31日(水) 嶺南地区：プラザ万象  
8月1日(木)、2日(金) 嶺北地区：国際交流会館

内 容： 新学習指導要領に向けた指導法について

参加者： 各小学校より1名

## (2) 小学校外国語教材活用研修

実施日： 12月24日(火) (会場未定 県内2会場)

内 容： 来年度からの新教科書の活用法や外国語教育の評価、  
評価テスト等の活用法、小学校の取組事例等について

参加者： 各小学校より1名

## 【中学校】

## (1) 県作成教材「OPINION」の活用

- ・今年度全中学生に配付 (来年度は中1生にも配付予定)
- ・令和3年度からの新学習指導要領により増大する語彙や表現に対応し、言語活動を中心とした4技能統合型の授業づくりを目的として作成
- ・習熟度別学習や授業での帯活動など、生徒の学習実態に応じて活用
- ・小中学力向上研修会(8/6, 7)で使い方等を説明

## (2) 外部検定試験の受検支援

実施日：英検……第2回を補助対象とする

GTEC…10月に学校で一斉受検

(英検かGTECの申請は4月中に行う)

内 容：学校単位での英検またはGTECの受検を全額補助

対象者：県内中学3年生(特別支援学校中学部3年生で希望する生徒を含む)

## (3) 3年生対象英検対策講座の開催(準2級、3級)

実施日：8月10日(土)、11日(日)、24日(土)

内 容：英検受験に向け、英語における4技能の向上を図る。

対象者：県内中学3年生(特別支援学校中学部3年生を含む)で希望する生徒